

## 盛地申第4号

# 「2022年3月ダイヤ改正」に関する検証申し入れ 本日提出!

JR東労組盛岡地本は「2022年3月ダイヤ改正」実施以降、安全・安定輸送を職場から担っています。「2022年3月ダイヤ改正」では、各線区のご利用状況を勘案し、運転時刻や輸送体系の見直しがされ、職場の組合員も変化に対応し、安全・安定輸送を担っています。特に大きな変更点として、効率的な業務運営を図ることを目的に八戸運輸区において1つの行路に運転士と車掌業務が融合され、担う組合員は苦勞しながら乗務をしています。また、車掌において「乗務員の業務等の見直し」施策において、「出場5分前」となり、余裕がない中での乗務に苦勞しています。

新型コロナウイルス感染症対策を施し、安全・安心な車両の提供や、サービス品質の向上にも取り組んできていますが、職場ではまだまだ課題が山積していることも現実であり、改善することによって社員の「安全・健康・ゆとり・働きがい」が向上することに繋がります。

次期ダイヤ改正に向けて成果と課題を確認し、課題を改善することによって更に輸送品質の向上と、サービスレベルの向上、そして安全・安定輸送の確保をするために下記の通り申し入れしました!

### 1. 八戸運輸区における1つの行路内での運転士・車掌業務の融合についての成果

と課題を明らかにし、次期ダイヤ改正では、行路内の運転士・車掌業務の切替は運転士から車掌の1回とすること。



### 2. 車掌業務における「出場5分前」の実態を明らかにし、次期ダイヤ改正では、「出

場10分前」を基本とすること。

「安全・健康・ゆとり・働きがいのある職場」を創るために  
「今の働き方」を検証して、次期ダイヤ改正に反映させよう!